

(h)

6

英語・小論文

試験科目	ページ	解答用紙枚数	時間
英語 小論文	英語 小論文	1~4 5~15	2枚 1枚
コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	から1科目	70分 90分	

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。
2. この問題冊子は15ページある。印刷不鮮明の箇所などがある場合には監督者に申し出ること。
3. あらかじめ届け出た試験科目(英語、小論文の内の1科目)を解答すること。
4. 解答はすべて別紙の解答用紙に記入すること。
5. 解答用紙の指定欄には必ず受験番号を記入すること。
6. 解答用紙の評点欄には何も記入しないこと。
7. 英語の解答用紙の右下にある破線枠内には何も記入しないこと。
8. 解答用紙は持ち帰らないこと。

英 語

I 次の英文を読み、下の設問(1)~(6)に日本語で答えなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います

○

[設問]

- (1) グローバリゼーションの影響が(影響として)存在し得る場合について筆者はふた通りの仕方で表現しています。それらがどんな場合なのかを、代名詞が指し示すものを明らかにしながら、述べなさい。
- (2) 「全体としての世界という意識の強化」としてのグローバリゼーションは、どのようなはたらきをしますか。
- (3) 個人の側での積極的関与(engagement)によって何が可能ですか。
- (4) 下線部(a)の具体的な内容を書きなさい。
- (5) ある学者によれば、何が危険な洗脳なのですか。
- (6) 下線部(b)を日本語にしなさい。

II 次の(1)~(5)の空所()に最も適当な英語の単語(1語)を入れて、対話の意味が通じるようにしなさい。

(1) A: Do you () if I sit here?

B: Of course not.

(2) A: I've been working here for five years, so I'm used to () care of elderly people.

B: I know. They completely trust you now.

(3) A: Did you watch the drama on TV last night?

B: Yes. I think it was () of a comedy than a tragedy.

(4) A: You should not look () on poor people.

B: You are right. My father always tells me that.

(5) A: The party tonight will be a big one, won't it?

B: Indeed. So many guests are already arriving one () another.

III 次の(1)~(5)が正しい英文になるように、それぞれの()の中の単語を並べかえなさい。解答用紙には()内のみ記入すること。

- (1) She is (artist, ever, as, an, great, as) lived.
- (2) The bag is (to, one, carry, too, with, heavy) hand.
- (3) If (for, had, your, not, it, been) advice, I could not have finished the research project.
- (4) If you (with, come, a, to, up, happen) better idea, please let us know.
- (5) Tom has quite (lost, few, on, civilizations, a, videos).

IV 次の 2 つの英語の質問から 1 つを選び、解答用紙の()に選択した質問の番号を記入のうえ、100 語程度の英語で自分の考えを書きなさい。(How are you? は 3 語と数えます。)

- (1) What can we do to promote recycling?
- (2) Which do you prefer, studying in the library or at home?

小論文

以下の資料は、オデッド・ガローの著書、柴田裕之監訳、森内薰訳『格差の起源：なぜ人類は繁栄し、不平等が生まれたのか』(NHK出版、2022年)からの抜粋である。これを読んで、次の設問すべてに答えなさい。

問Ⅰ 著者が述べているマルサスの考えについて600字以内で要約しなさい。

問Ⅱ 資料の最後で著者は「人類はどのようにして、マルサス説が想定している力の支配からついに抜け出しができたのだろうか？」と問うている。マルサス説が想定していない世界はどのようなものか、あなたの考えを600字以内で述べなさい。

解答は、解答用紙の指定された箇所に記入すること。解答にあたっては、解答用紙の1マスを1字に使い、句読点、引用符、カッコなどはいずれも1字として扱う。ただし、算用数字およびアルファベットは1マス2字とする。

＜資 料＞

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います

。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います

。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います

。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います

。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います

。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

令和6年度入学試験 小論文「出題意図」

(入試情報公開用)

経済経営学類 一般選抜 後期日程

素材として、オデッド・ガロー著、柴田裕之監訳、森内薰訳『格差の起源 なぜ人類は繁栄し、不平等が生まれたのか』(NHK出版、2022年)のうち、第2章「停滞の時代」(39頁から56頁まで)を与えたうえで、問Iでは資料の要約を求め、問IIでは著者の見解を踏まえた上で解答者の考えがどうなるかを示させ、これらの問を通じて、解答者の読解力、知識活用力、表現力等を総合的に見た。